

報告

環境の日フェア

MELONでは、宮城県から委託を受け、6月1日(土)太白区役所前広場において「環境の日フェア」を開催しました。これは、国連で定めた環境の日(6/5)を広く県民に知ってもらおう目的で行なわれ、13の企業・団体・個人にご出展いただいたものです。当日は天候にも恵まれ、約600名の来場者で賑わいました。ここに出展団体の一つRNECSからの報告を載せておきます。



報告/RNECS エネルギーを作る人と使う人

私達RNECSは、宮城県の学生・若者が中心となって集まった環境サークルです。モットーは「楽しく、お得に、カッコよく」。環境問題に関心のある者同士がネットワークをひろげながら、メンバー1人ひとりが主体的に考え、行動し、学校の中だけにとどまらず社会全体にはたらきかけていくことを目指して、活動しています。

「環境の日フェア」には、子どもたちにエネルギーに関心を持ってもらいたい、日常の生活でのエネルギーの貴重さを感じてもらいたい、との思いから出展しました。企画名は「手回し発電機で動くブルドーザーの操縦」と「手回し発電機で小人の家に明かりを灯そう!」です。この企画を通じて“エネルギーを作る人”

(手回し発電機を回す人)と“使う人”(ブルドーザーで遊ぶ人・小人の家)の立場を理解してもらいたいと考えました。

当日は、「一生懸命手回し発電機を回してくれた子どもたち」、「ブルドーザーの操縦に夢中になっていた子どもたち」、そして「子どもたちの姿を回りから見ている人達」と楽しい時間を過ごすことができました。企画は遊び的要素が強く、私達の思いを子どもたちがどのくらい感じ取ってくれたのか、疑問は残ります。しかし、今後も機会があれば子どもたちに「環境問題」や「資源・エネルギー問題」について様々な方法でメッセージを発信し、少しずつ私達の思いを伝えていきたいと思っています。

(福田 睦、佐藤 寛)

ご案内

エコライフミニ講座

地域で開催しよう!

「エコライフ実践講座」「エコクッキング実践講座」など主婦にも受け入れられやすいテーマで、少人数でも数多く開催するために講師派遣をします。

エコライフミニ講座講師リスト

- ♪井上明子(MELON ごみ減量プロジェクトメンバー)「分別でこんなに減らせる家庭ごみ」
- ♪門田陽子(MELON 理事)「コンセント 毎日抜けばくせになる
～電気を無駄なく使って電気使用量10%～」
- ♪菊地徳子(MELON 評議員)「音楽と環境」
- ♪小林幸司(MELON スタッフ)「省エネってなんだ」
- ♪昆野加代子(みやぎ生協環境活動事務局スタッフ)「地産地消～丸ごとクッキング」
- ♪南隆昭(MELON スタッフ)「目で見る!地球温暖化」
- ♪山田美智子(みやぎ生協環境研究会メンバー)「エコクッキング」
- ♪朴賢淑(東北大学教育学研究科)「留学生から見た日本の環境」
- ♪濱松洋子(みやぎ生協地域担当理事)「平和と環境」

お問合せは：MELON 事務局 セミナー企画プロジェクト担当 南
※詳細は Web サイト上でもご覧になれます。